

プウテンノツキ (2001)

メディア 映画

ジャンル 青春 ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 71分

初公開日 2002/01/05

公開情報 ビターズ・エンド=スリーピン

【解説】

「鬼畜大宴会」「空の穴」で一躍もっとも注目される若手監督の一人となった熊切和嘉監督とは大阪芸術大学で同期だった元木隆史監督。今回、同じく大阪芸大同期の本田隆一監督、宇治田隆史監督とともに2001年12月から始まる“Deep, Crazy Film”の連続上映で公開されることになった元木隆史監督第1回作品。

ただ意味なく「満月」を見上げる、八太とテツロー。八太は“プウ（タロー）”で、恋人のミサキの部屋に転がり込む。スーパーのレジを打つミサキ。ヒーローショーでバイトをしながら暮らしているテツロー。いつの間にか、毎日をただ無為に消化しているだけのような人生を送り始めている3人。当然のごとく湧き起こる不安や罪悪感。それでもそんな感情を器用に誤魔化し、毎日をやり過ごす。曖昧な夢としか言いようのない“テン（空）”を見上げるだけの八太。いつしか、3人の関係も微妙に変化していく……。

【クレジット】

監督 元木隆史

脚本 元木隆史

撮影 川口良介

近藤龍人

編集 元木隆史

音楽 大野亨子

照明 向井康介

出演 吉永秀平 須藤八太

はだ一朗 巻島テツロー

北川千恵 北川ミサキ

野口貴史